

業務システムの最適解を目指す

# Windowsシステム 拡充プロジェクト

## 株式会社ソフトクリエイト ecbeing for BtoB

ERP、CRM、SFAなど、業務システムにはさまざまな種類がある。ベンダーは、これらのうちユーザーに応じて最適なシステムを短期間で構築するのが使命だ。今回は、.NET Framework対応の拡張フレームワーク、クラスライブラリをあらかじめ用意し、ユーザーのニーズに素早く応えるBtoB向けのWebシステムについて紹介しよう。

### BtoB向けECパッケージ

今回紹介するのは、ソフトクリエイトが開発/販売を行なう「ecbeing for BtoB」。.NET Framework対応の企業向けECサイト構築パッケージだ。

ecbeing for BtoBは、同社製BtoC向けECサイト構築パッケージ「ecbeing」をもとに開発されたという。これについてソフトクリエイトの上向井健治氏は、次のように語る。

「多くのユーザーからBtoBの機能が欲しいという要望をいただきました。弊社では、この要望に対しecbeingをカスタマイズして提供していました。しかし、どうしても開発コストがかかります。そこでecbeingをもとにしてBto

Bに特化した機能を拡張し、ecbeing for BtoBとしてパッケージ販売することにしました。買い物かごや商品検索機能など、ecbingがもつ基本機能に加えて、見積書の表示/印刷、法人会員の申請/登録、消費税抜き表示、与信管理機能など、多数のBtoB機能を提供します」

これら機能群のなかから、ユーザーのニーズに応じて選択することにより、BtoBサイトを短期間で構築できる。

### 5つの階層をもつ アーキテクチャ

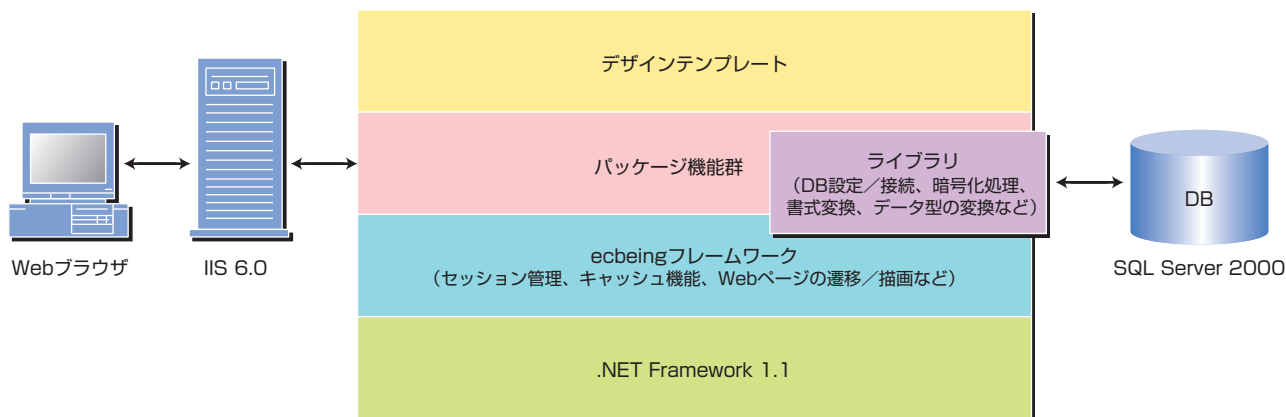
ecbeing for BtoBの内部構造は、5つの階層から構成されている（図1）。

それぞれの階層にはどのような機能があるのだろう。

「ecbeing for BtoBには、開発生産性を上げるために.NET Frameworkの上に拡張フレームワークを配置しています。このフレームワークには、セッション管理、キャッシュ機能、Webページの遷移/描画などの機能をあらかじめ用意しています。

そして、.NET Frameworkの知識がない人でも開発できるように、独自のライブラリを用意しています。このライブラリには、データアクセス、XML解析、ログ出力などの機能があり、必要な関数を呼び出したりパラメータを設定するだけで実装できます」

図1：ecbeing for BtoBの内部構造



さらに拡張フレームワークの上には、ecbeing for BtoBパッケージ機能群が用意されている。ソフトクリエイトの沼田浩邦氏は、このパッケージ機能群の仕様を決めるのに苦労したと語る。

「開発者と現場で業務を行なっている企業ユーザーにはかなりイメージのギャップがありました。たとえば、与信管理機能という、取引残高や取引枠を越えないようにフロント側で制御をかけるというのが一般的だと考えていたのですが、実際に現場をまわってみるとそうではありませんでした。実際の取り引きでは、取引枠がいっぱいになったら注文を受けないようにすると、顧客は怒ってしまうというのです。与信枠がいっぱいになっても注文を受けて、あとは販売担当者と顧客同士で電話などで話し合い、出荷の時点で調整をするというのが現場の常識でした。やはり、開発者だけで開発を進めてはいけないのだと痛感しました」

また、ユーザーインターフェイスをあらかじめテンプレートとして用意している。このテンプレートは、Webデザイナーが自由にデザインできるようにASP.NETのWebフォームを使わずにHTMLで記述している。

「ユーザーインターフェイスをHTMLで自由にデザインできる反面、.NET Frameworkの描画機能を利用することはできません。そのため拡張フレームワークに独自のWebページ描画機能を実装する必要がありました。デザイン部とロジック部をいかに分離させて描画するかには試行錯誤を繰り返しました」

なお、ecbeing for BtoBに搭載されている全機能は、VB.NETで実装されている。

### 今後はどうなる？

ecbeing for BtoBは、今後どのような製品を目指しているのだろうか。

「.NET Framework 2.0対応版の開発に取り掛かったところです。また、最近ユーザーからCMSやCRMの機能に対する要望をたくさん受けます。そこで、BtoB版同様に、ecbeingをもとにしてRMSやCRMなどの機能を拡張した次期パッケージをリリースする予定です。ウチは、やると決まればスピーディに対応しますから、これらのリリースはそんなに時間がかからないかと思います」



株式会社ソフトクリエイト  
プロダクト開発 第一グループ グループ長  
沼田 浩邦



株式会社ソフトクリエイト  
プロダクト開発 第一グループSE  
上向井 健治

### 拡充のポイント

- ・ BtoBに特化した機能群のなかから、ユーザーのニーズに応じて選択。これによりECサイトを短時間で構築できる
- ・ 独自クラスライブラリを用意。必要な関数を呼び出すだけで簡単に実装できる
- ・ 独自の拡張フレームワークを使ってライブラリ機能群を制御し、システムの品質を保持する